

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証 明 書 發行No.	5-96	標章 No.	1090 462
----------------	------	-----------	----------

メーカー名 CAT		管理 No. M7-053	使用者住所氏名又は名称 中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式 320D-E			
製造番号 BWZ090283	稼働時間 3788 h	機械管理者氏名 町田宗才	第 1 7 号
性能 0.7m ³		検査業者登録番号	
検査実施場所 田中田機工(株) 宮石(営)	検査業者又は事業者住所・名称 沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株) 石喜悟		
検査年月日 令和元年 5 月 23 日	検査者氏名 西本 一	責任者名	

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

3 年 間 保 存

M7-053

証 明 書
発行No.

5-98

標章
No.

1090 462

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッグ・キー作動、ガラスのがた・損傷		✓		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	灯火装置、警告器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動		✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付	目視	✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	Ｌ
	49						
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	51	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—

次回特定自主検査実施年月 令和2年 5月

使用前は保字点險を行って下さい。

要請等事業者への

補修等 の 措 置 内 容																
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容												
1 48	エレメントの汚れ グリズ不足		元.5.23. 元.5.23	エレメント清掃 グリズ塗り												
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に＊印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は＊印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
									×	⊗	△	A	T	C	L	—